

経営トップ・セミナー演題及び講演者名一覧

| 回数 | 日時 | 場所 | 演題及び講演者 | 参加数 |
|-------|---------------------------|-------------------|--|-----|
| 第 1 回 | S62. 2. 12 13 (木～金) | 芝パーク ホテル | 「労働災害と労災保険」 「日本の政治」 「労働行政の当面する諸問題」 「労災保険と民事賠償責任」 会長 藤木 幸夫 元法務大臣 秦野 章 労働基準局長 平賀 俊行 弁護士 安西 愈 | 150 |
| 第 2 回 | S63. 2. 9 10 (火～水) | 芝パーク ホテル | 「港湾における労働災害と労災保険収支問題の傾向と特徴」 「円高と日本経済」 「災害予防の人間学」 「労働行政の当面する課題」 「港運業をめぐる諸問題」 会長 藤木 幸夫 経済評論家 鈴木 敦之 立教大学教授 正田 亘 労働基準局長 野見山眞之 日港協会会長 高嶋四郎雄 | 162 |
| 第 3 回 | H1. 2. 8 9 (水～木) | 芝パーク ホテル | 「労災収支改善の見通しと災害の動向」 「人を使う人間学」 「熟年者の心の健康法」 「労働行政の当面する課題」 「知っているのに出来るのに」 会長 藤木 幸夫 作家・評論家 塩田 丸男 浜松医大教授 大原健士郎 労働基準局長 野見山眞之 安全衛生映像研究所理事 田辺 肇 | 157 |
| 第 4 回 | H2. 2. 7 8 (水～木) | 芝パーク ホテル | 「労働災害の動向と労災収支改善の見通し」 「こころの健康と音楽」 「世界と日本はどう変わるのか」 「労働行政の当面する課題」 「運送と錯誤」 会長 藤木 幸夫 ライフカンパニー顧問 西原 守衛 評論家 緒方 彰 労働基準局長 野崎 和昭 愛知学院大教授 芋坂 良二 | 166 |
| 第 5 回 | H3. 2. 4 5 (月～火) | 芝パーク ホテル | 「労働災害の動向と労災収支改善の見通し」 「安全の間」 「労働行政の当面する課題」 「経営者の健康管理」 「物流業における労働力問題への対応方策について -21世紀にむけての物流戦略-」 「激動の90年代を読む」 会長 藤木 幸夫 労働安全衛生コンサルタント 古賀 鐵也 労働基準局長 佐藤 勝美 医事評論家 水野 肇 運輸省貨物流通局経済課長 小倉 照雄 青山学院大教授 寺谷 弘壬 | 155 |
| 第 6 回 | H4. 2. 14 (金) | アジュール 竹 芝 | 「労働災害の動向と労災収支改善の見通し」 「労働行政の当面する課題」 「技術革新と企業」 「安全活動がめざすもの」 会長 藤木 幸夫 労働基準局安全衛生部長 北山 宏幸 慶応大学教授 赤木 昭夫 産業安全コンサルタント 後藤 實 | 159 |
| 第 7 回 | H5. 2. 17 (水) | アジュール 竹 芝 | 「労働災害の動向と労災収支改善の見通し」 「安全に生かす心理のノウハウ」 「労働行政の当面する課題」 「企業経営とファイティング精神」 会長 藤木 幸夫 横浜国立大学教授 丸山 康則 労働基準局安全衛生部計画課長 大石 明 全日本ボクシング協会会長 原田 政彦 | 151 |
| 第 8 回 | H6. 2. 9 (水) | アジュール 竹 芝 | 「労働災害の動向と労災収支改善の見とおし」 「労働行政の当面する課題」 「経営に生かす安全管理」 「天からの贈り物」 会長 藤木 幸夫 労働基準局長 石岡慎太郎 東京安全衛生教育センター 武井 民雄 幸生道場主宰 田中トモミ | 141 |
| 第 9 回 | H7. 2. 8 (水) | 東京 グランド ホテル | 「労働災害と労災収支の動向」 「新年経済の展望と企業経営」 「成人病と運動：積極的な健康管理」 「混迷政局をざばり読む」 会長 藤木 幸夫 三和総合研究所調査部長 安川 龍男 京都大学大学院人間・環境学研究科助教授 森谷 敏夫 毎日新聞社政治部部長 岸井 成格 | 135 |

| 回数 | 日時 | 場所 | 演題及び講演者 | 参加数 |
|------|-------------------|-------------|--|-----|
| 第10回 | H8. 2. 7 (水) | アジュール 竹芝 | 「港湾における今後の災害防止対策について」 「今後の日本経済と経営上の諸問題」 「職場のメンタルヘルス」 「日本文明は成熟しているか」 | 160 |
| 第11回 | H9. 2. 5 (水) | アジュール 竹芝 | 「港湾における今後の災害防止対策について」 「アフリカを考える 日本を考える」 「私の取材ノートから」 「ヒマラヤ医学の幕開け」 | 173 |
| 第12回 | H10. 2. 5 (水) | サン プラザ | 「港湾における今後の災害防止対策について」 「港湾労働安全とヒューマンファクター」 「無理のない成人病予防法」 「日本経済に何が起きているか」 | 156 |
| 第13回 | H11. 2. 4 (木) | サン プラザ | 「港湾における今後の労働災害防止対策」 「日本経済の展望と今後の経営のあり方」 「脳卒中を中心とする成人病対策・予防」 「うっかりミスと不安全行動」 | 148 |
| 第14回 | H12. 2. 4 (金) | メルパルク | 「港湾における今後の労働災害防止対策」 「法と政治と常識と」 〈最近の耳目を集めた事件を中心として〉 「医者との上手なつき合いかた」 〈医者しか知らない危険な話〉 「安全衛生管理とトップの責任」 | 153 |
| 第15回 | H13. 2. 6 (火) | メルパルク | 「港湾における今後の労働災害防止対策」 「これからの日本経済はどうなる」 「トップのためのメンタルヘルス」 「企業を活かす安全管理」 | 154 |
| 第16回 | H14. 2. 5 (火) | メルパルク | 「港湾における今後の労働災害防止対策」 「企業経営における安全配慮義務と 従業員の協力義務」 「人間行動と安全への動機付け」 「笑いの効用」 | 159 |
| 第17回 | H15. 2. 5 (火) | メルパルク | 「港湾における今後の労働災害防止対策」 「安全の鐘高らかに」 〈背中に学ぶ現場の管理〉 「地下経済を支配する」 〈人間密輸(ヒューマン・トラフィック)〉 「立川らく朝のヘルシートーク」 | 151 |
| 第18回 | H16. 2. 13 (火) | メルパルク | 「港湾における今後の労働災害防止対策」 「2004年日本経済のゆくえ」 「安全対策の費用対効果」 「国際水準から見た危機管理と日本の組織」 | 163 |

| 回数 | 日時 | 場所 | 演題及び講演者 | 参加者数 |
|------|-----------------|-------------|---|------|
| 第19回 | H17.2.10 (木) | メルパルク | 「港湾における今後の労働災害防止対策」 藤木 幸夫 「新年度経済の展望と課題」 高橋 進 「ヒューマンエラー低減のための心理学からの提言」 海保 博之 「経営者にとっての身体のリスク管理と生活習慣病の予防」 久保 明 | 166 |
| 第20回 | H18.2.9 (木) | アジュール 竹芝 | 「港湾における今後の労働災害防止対策」 港湾労災防止協会 会長 藤木 幸夫 「これからの日本と安全保障」 拓殖大学海外事情研究所 所長 森本 敏 「ヒューマンエラーを防ぐには」 日本ヒューマンファクター研究所 ヒューマンエラー研究室 室長 桑野 偕紀 「港運業の今後について」 岡山大学 経済学部 助教授 津守 貴之 | 178 |
| 第21回 | H19.2.15 (木) | アジュール 竹芝 | 「港湾における今後の労働災害防止対策」 港湾労災防止協会 会長 藤木 幸夫 「21世紀の武力闘争とテロリズム」 拓殖大学海外事情研究所 客員教授 軍事評論家 江畑 謙介 「これからの日本経済について」 東京大学大学院経済学研究科・ 経済学部 教授 伊藤 元重 「リスクアセスメントについて」 株式会社メルコブレインズ ディレクター 小野 道實 | 178 |
| 第22回 | H20.2.14 (木) | アジュール 竹芝 | 「港湾における今後の労働災害防止対策」 港湾労災防止協会 会長 藤木 幸夫 「生涯現役社会の条件」 慶應義塾大学 商学部 教授 清家 篤 「今後の日本の政治の動向」 政治評論家 森田 実 「働く人のメンタルヘルス 自分も家族も職場も日本も元気にする」 横浜労災病院 勤労者メンタルヘルスセンター長 医学博士 山本 晴義 | 182 |
| 第23回 | H21.2.13 (金) | アジュール 竹芝 | 「港湾における今後の労働災害防止対策」 港湾労災防止協会 会長 藤木 幸夫 「経営トップの安全管理責任と安全配慮義務」 安西法律事務所 弁護士 安西 愈 「今後の雇用・労働をめぐる課題と 必要とされる対応の方向」 慶應義塾大学 商学部 教授 樋口 美雄 「いつまでも脳を若々しく」 浜松医科大学 名誉教授 高田 明和 | 180 |

| 回数 | 日時 | 場所 | 演題及び講演者 | 参加者数 |
|------|-------------------|-------------|--|------|
| 第24回 | H22. 2. 9 (火) | アジュール 竹芝 | <p>「港湾における今後の労働災害防止対策」 港湾労災防止協会 会長 藤木 幸夫</p> <p>「今後の国際経済の動向と日本経営戦略」 株式会社 ビジネス・ブレイクスルー 代表取締役社長 大前 研一</p> <p>「ストレスとやる気をめぐる 不思議な脳の話」 東京大学大学院薬学系研究科 准教授 池谷 裕二</p> <p>「ヒューマンエラーの心理学」 立教大学現代心理学部心理学科 教授 芳賀 繁</p> | 197 |
| 第25回 | H23. 2. 10 (木) | アジュール 竹芝 | <p>「港湾における今後の労働災害防止対策」 港湾労災防止協会 会長 藤木 幸夫</p> <p>「安全優先の組織文化を築く ～意識と組織の変革を～」 ノンフィクション作家、評論家 柳田 邦男</p> <p>「日本の政治はどうなるであろうか」 東京大学先端科学技術研究センター 教授 御厨 貴</p> <p>「不況の時代、若い社員の意欲を をうまく引き出すコツ」 明治大学文学部 教授 諸富 祥彦</p> | 199 |
| 第26回 | H24. 2. 9 (木) | アジュール 竹芝 | <p>「港湾における今後の労働災害防止対策」 港湾労災防止協会 会長 藤木 幸夫</p> <p>「どうなる日本の政治」 読売新聞特別編集委員 橋本 五郎</p> <p>「日本人の労働時間と余暇時間」 早稲田大学教育・総合科学学術院 准教授 黒田 祥子</p> <p>「脳の活性化 ～ストレスに強い脳、弱い脳」 東邦大学医学部 統合生理学 教授 有田 秀穂</p> | 195 |
| 第27回 | H25. 2. 14 (木) | アジュール 竹芝 | <p>「港湾における今後の労働災害防止対策」 港湾労災防止協会 会長 藤木 幸夫</p> <p>「世界の中の日本」 作家 曾野 綾子</p> <p>「Work (仕事) と Labour (労働)」 弁護士・(公財) さわやか福祉財団 理事長 堀田 力</p> <p>「心の健康を守る一部下、家族、自分」 精神科医・立教大学現代心理学部映像身体学科 教授 香山 リカ</p> | 196 |

| 回数 | 日時 | 場所 | 演題及び講演者 | 参加者数 |
|------|-------------------|-------------|--|------|
| 第28回 | H26. 2. 13 (木) | アジュール 竹芝 | <p>「港湾における今後の労働災害防止対策」 港湾労災防止協会 会長 藤木 幸夫</p> <p>「21世紀の大動脈は日本から」 ～馬 →船→航空→創造性を運ぶものは～ 評論家・作家 日下 公人</p> <p>「東京五輪を起爆剤に甦れ日本」 政治ジャーナリスト 田勢 康弘</p> <p>「健康づくりと生活習慣」 渡戸文化短期大学 学長 中原 英臣</p> | 199 |
| 第29回 | H27. 2. 12 (木) | アジュール 竹芝 | <p>「港湾における今後の労働災害防止対策」 港湾労災防止協会 会長 藤木 幸夫</p> <p>「国際政治に学ぶリスクマネジメント」 ～戦争は何故起こるのか～ 早稲田大学国際教養学部 教授 重村 智計</p> <p>「今年はどうなる日本経済」 株式会社三井住友トラスト基礎研究所 主席研究員 伊藤 洋一</p> <p>「笑いを生かした健康づくり」 ～笑ってストレス解消！生活習慣病予防～ 福島県立医科大学医学部医学科疫学講座 主任教授 大阪大学大学院医学系研究科公衆衛生学 招へい教授 大平 哲也</p> | 198 |
| 第30回 | H28. 2. 9 (火) | アジュール 竹芝 | <p>「港湾における今後の労働災害防止対策」 港湾労災防止協会 会長 藤木 幸夫</p> <p>「生産性をあげる会社の取組」 ～一步を踏み出した事例より～ 東京大学政策ビジョン研究センター 特任助教 古井 祐司</p> <p>「失敗・危険の発現を防ぐ」 工学院大学教授・東京大学名誉教授 株式会社畑村創造工学研究所代表取締役 畑村 洋太郎</p> <p>「現場力を鍛える」 早稲田大学ビジネススクール教授 株式会社ローランド・ベルガー会長 遠藤 功</p> | 206 |

| 回数 | 日時 | 場所 | 演題及び講演者 | 参加者数 |
|------|-------------------|-------------|--|------|
| 第31回 | H29. 2. 9 (木) | アジュール 竹芝 | <p>「港湾における今後の労働災害防止対策」 港湾労災防止協会 会長 藤木 幸夫</p> <p>「日本は良くなるか～今後の政治と経済」 株式会社時事通信社 特別解説委員 田崎 史郎</p> <p>「失敗はなぜ繰り返されるのか」 警察大学校 警察政策研究センター 教授 樋口 晴彦</p> <p>「命の食事～人生を2倍楽しむ法」 医療法人社団ナグモ会 理事長 南雲 吉則</p> | 205 |
| 第32回 | H30. 2. 13 (火) | アジュール 竹芝 | <p>「港湾における今後の労働災害防止対策」 港湾労災防止協会 会長 藤木 幸夫</p> <p>「今の政治から考える今後の日本」 ジャーナリスト 鈴木 哲夫</p> <p>「関ヶ原の戦い―戦国武将の選択―」 東京大学 史料編纂所 教授 本郷 和人</p> <p>「笑って健康、笑って長生き」 落語家・医学博士 立川 らく朝</p> | 194 |